

ほけんだより



豊北は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

4月の保健目標：自分の体について知ろう

※おうちの人と、読みましょう。

入学・進級おめでとうございます

新型コロナウイルス感染症の流行から1年が経ちました。新しい生活様式にも少しずつ慣れ、できないことを嘆くよりもできることの喜びを感じる1年でした。

そしてまた新しい年が始まります。子供たちは新しい教室、新しい先生、新しいクラスなど、環境の変化と同時に見えないウイルスや新しい病気に対する不安や緊張もあるかと思います。子供たちが新しい環境に少しでも早く慣れ、楽しく、健康な生活ができるよう、保健室からサポートしていきます。今年も保健室は子供たちの「からだの元気」と「こころの元気」を応援しています。

❀朝の健康観察のポイント❀

- ☐ お子さんはすっきりと目覚めましたか？
- ☐ お子さんは朝食を食べましたか？
- ☐ 体温は測りましたか？
- ☐ 話をしない、表情が暗いなど、沈んだ様子はありませんか？
- ☐ 頭痛・腹痛・下痢・発熱（37.5℃以上）などの症状や訴えはありませんか？
- ☐ のどの痛み、咳、だるさ、息苦しさなどの症状はありませんか？



❖新型コロナウイルス感染症対策として、今年度も毎朝の検温をお願いいたします。裏面の「健康観察シート」に体温を記入し、体調を確認して登校をお願いいたします。

また、児童本人の体調の他、ご家族の体調不良についても記録をお願いしております。ご理解とご協力をお願いします。

❖発熱や風邪症状などがある場合は無理をさせず、自宅での休養をお願いします。登校後、体調が悪くなった場合も速やかにご連絡をいたしますので、お迎え等ご協力をお願いいたします。

❖学校は集団生活をしていることから児童は必ずマスクの着用をお願いします。落としてしまったりすることもありますので、予備のマスクをランドセルにご用意いただくとありがたいです。

❖感染症予防から、ハンドソープでの手洗いを指導しています。ハンカチを必ず身に付けるようご準備をお願いします。ご家庭でも手洗いの声掛けをお願いします。

《アルコールの手指消毒について》

来校される保護者の皆様には校舎に入る際、アルコールでの手指消毒をお願いしております。

児童につきましては、大人と比べ皮膚が弱く、頻繁に使用すると手荒れの原因となることや水道でハンドソープを使用しての手洗いができる環境にあることから、アルコールの使用は必要な場合としております。

学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方

今年度も健康診断や環境検査など、たくさんお世話になる先生方です。

学校医の先生方からご指導とご協力を頂き、感染症対策をはじめとし子供たちの健康をサポートしていきます。

内 科	おざわ	たけふみ	先生（おざわ医院）
歯 科	大森	和彦	先生（大森歯科医院）
耳鼻科	玉川	雄也	先生（玉川耳鼻咽喉科）
眼 科	原	岳	先生（原眼科病院）
薬剤師	鈴木	義高	先生（スズキ薬局）

長きにわたり本校の内科校医をされていた永澤先生が3月末でご退職となりました。

後任には小澤武史先生にお世話になります。小児科の専門医でかかりつけのご家庭もあるかと思います。

健康診断

学校の健康診断は病気の診断をするものではなく、**疑いがあるかどうかを診る**ことを目的としています。場合によっては病院での精密検査の結果、異常がない（治療の必要がない）こともあります。ご理解をお願いいたします。

各検査の結果、治療や検査が必要な場合はその都度通知しますので、お早めに専門医の受診をお願いします。**治療や検査が終わりましたら、担任まで『診断票』を必ず提出してください。**健康診断や検査結果についてご質問やご相談がありましたら、遠慮なく保健室までお尋ねください。

災害共済給付



学校でお子さんがけがをした場合、日本スポーツ振興センター（J S C）の災害給付制度の利用をお願いしています。

学校でけがをして病院を受診する場合は、窓口や医師に「学校でのけがのため、日本スポーツ振興センターの災害給付制度を利用する。」と伝え、窓口では3割の自己負担分の支払いをしてください。後日、4割の給付が受けられます。（子ども医療助成制度を利用した場合は、給付の割合が1割となりますのでご了解ください。）

※1年生はこれから加入をしていただきます。在校生は入学時に加入しています。

※保護者負担金の460円（年額）は、5月の学校集金で納入していただいております。

養護教諭の齊藤砂織です。本校5年目になります。保健室は、毎日の学校生活の中でのけがや病気の時の一時的な応急処置をしてもらうだけでなく、病気やけがの対処方法や予防方法について子供たちと一緒に考え、学んでいく場だと考えています。『命を大切にし、自分を知り、自分の健康を自分でつくる』そんな心を育てていきたいと思っています。

また、心の面での支援もできればと考えております。お子様のことで気になることがあれば遠慮なくご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。

